

追突衝撃緩和装置発光システム

ちょうちん 提灯ドラム®

首都高機械メンテナンス株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-1
TEL 03-3239-6547 FAX 03-3239-6548
URL https://www.shutoko-kikai.jp/



消灯時



点灯時

従来の追突衝撃緩和装置と比べ、飛躍的に視認性が向上

概要

本製品は、作業車両の追突衝撃緩和装置を発光させることでドライバーの視認性を向上させ注意喚起を図り、追突事故防止につながるよう開発した新しい安全対策装置である。

作業車両にはクッションドラム等の追突衝撃緩和装置が装備され車両背面積の約半分を占有している。従来は発光しなかったこの部分に着目し、これを提灯のように内照発光させることで、視認性の悪い夜間作業においてもドライバーに作業車両を認識してもらえよう開発した製品である。

特長

1. 周囲へ十分な存在感をアピール

クッションドラムの表面が均一に発光しているため、反射材とは異なり、ヘッドライトの照射等がなくても確実な視認性を得る。



標識車への提灯ドラム搭載例

2. 最適な照度設定

提灯ドラムは、標識装置や内照式カラーコーン等の視認性に影響を与えない、最適な照度で点灯。

3. 既存車両にも改造可能

LED発光装置を、クッションドラムのフタに取り付けて内照発光しているため、既存車両においてもクッションドラムおよび電装部の改造で対応可能。



内照発光方法と内部様子

4. ドライバーの操作が容易

操作は「ON/OFF」スイッチ1つで点灯。なお、万が一、点灯したまま車両が走行しても自動消灯するフェールセーフ機能を搭載。

ドライバー目線での見え方



消灯時



点灯時

消灯時（左）と点灯時（右）の見え方比較



夜間本線上での見え方